

TOTO

浄水器（ビルトイン形）

TK302B2型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1. 安全上の注意(安全のために必ずお守りください)

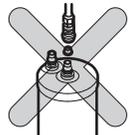
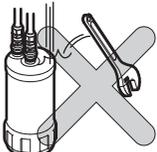
取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

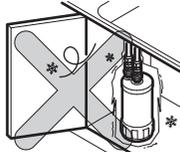
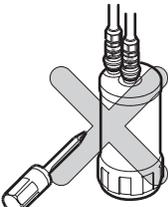
●この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	○は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
	●は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷ままたは物的損害が発生する可能性がありますを示しています。

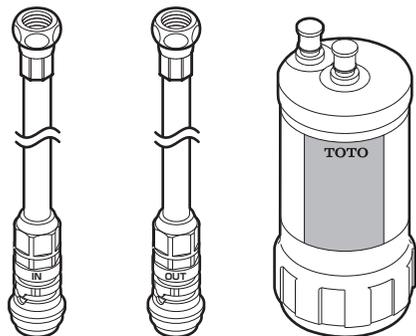
注意		
	<p>35℃以上の温水を通さない また、給湯配管には絶対に接続しない</p> <p>浄水器は水専用です。35℃以上でご使用になると、浄水カートリッジが破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>この商品を構成する部品以外の取り付けや、部品の取り外しなどの改造はしない</p> <p>商品の性能を損ない、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>浄水カートリッジを落としたり、強い力や衝撃を与えない</p> <p>破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。また、浄水カートリッジ性能が発揮されないおそれがあります。</p>	

注意		
	<p>凍結が予想される場所に取り付けない</p> <p>部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>浄水カートリッジは他の用途に使用したり、分解しない</p> <p>浄水カートリッジは一般細菌などが入らないように密封組立をしていますので、絶対に分解しないでください。また、小さな部品がありますので、お子様が誤って飲み込むなどのおそれがあります。</p>	
	<p>必ず当社専用浄水器用水栓と組み合わせて使用する</p> <p>他社の水栓や、直接水圧がかかる取り付け（製氷機や瞬間湯沸かし器など）、当社標準セット以外でご使用になった場合、浄水カートリッジが破損して水漏れにより、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>水道水および飲用可能な井戸水を使用する</p> <p>故障や水漏れの原因となります。また、体調を損なうおそれがあります。</p>	

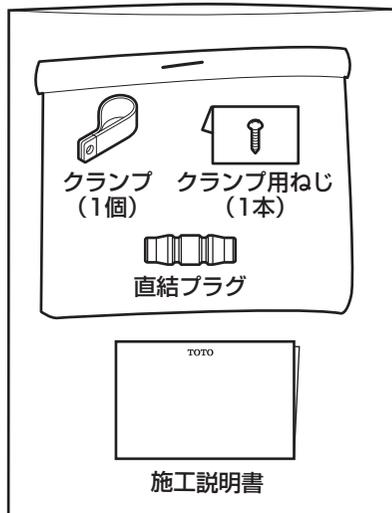
2. 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

付属品



浄水ホース (IN側) 浄水ホース (OUT側) 浄水カートリッジ

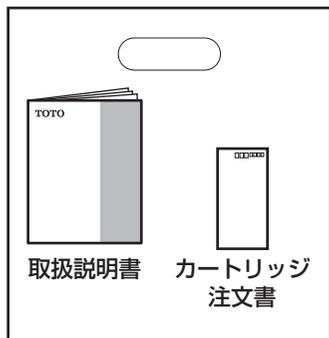


クランプ (1個) クランプ用ねじ (1本)

直結プラグ

施工説明書

必ずお客様にお渡しください

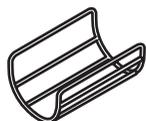


取扱説明書

カートリッジ
注文書

別売品

※いずれかを必ずご使用ください。



浄水カートリッジホルダー
(横置き用)
THD45

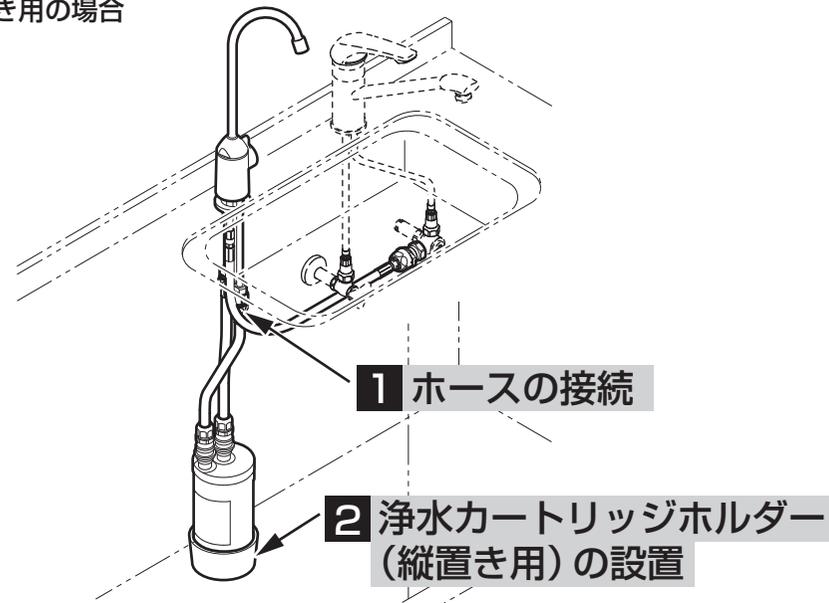


浄水カートリッジホルダー
(縦置き用)
THD46

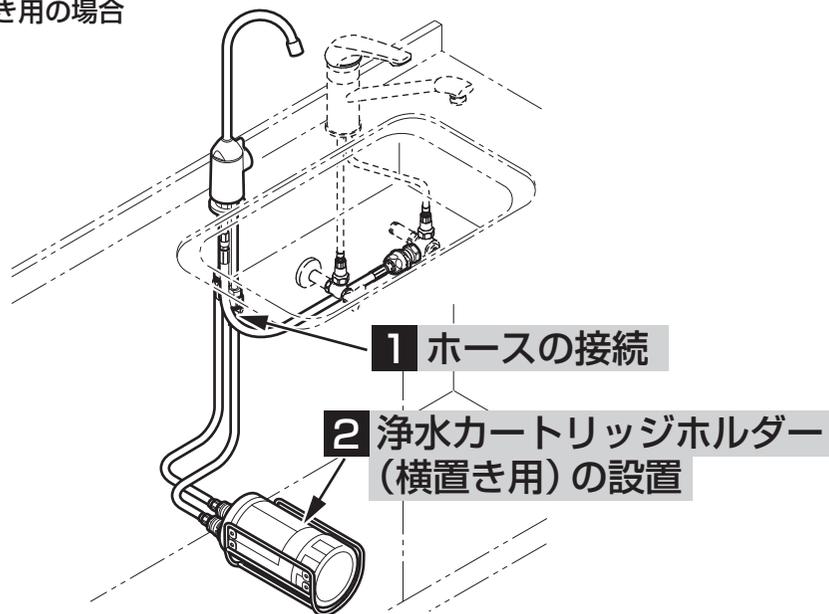
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

3-1. 施工手順

※縦置き用の場合



※横置き用の場合

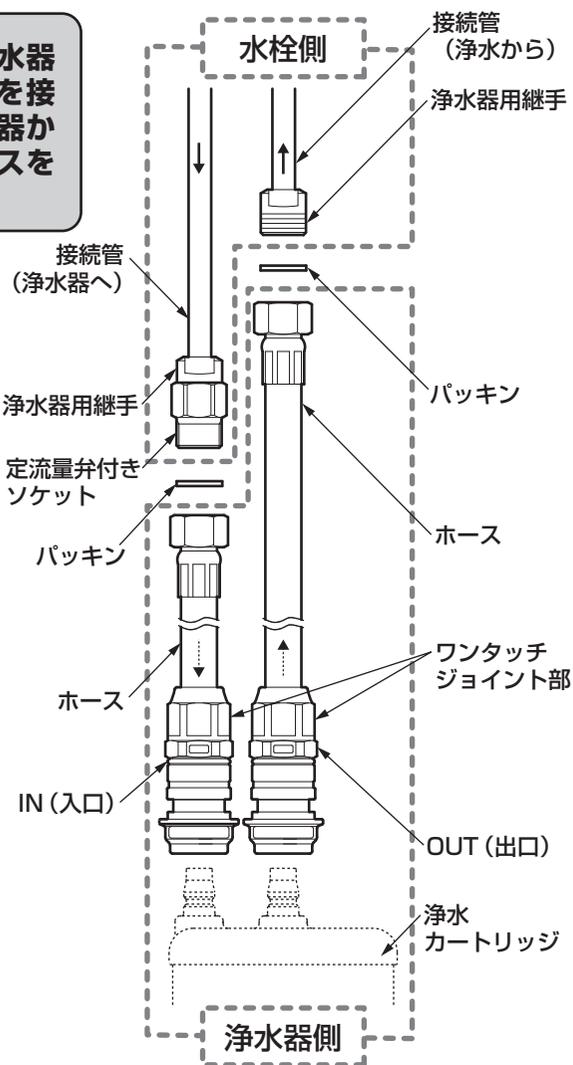


1 ホースの接続

2本のホースをそれぞれ浄水器用継手にねじ込む。

注意

浄水器用水栓の接続管（浄水器へ）とIN（入口）側ホースを接続し、同じく接続管（浄水器から）とOUT（出口）側ホースを接続してください。



2 浄水カートリッジホルダーの設置

<横置き設置の場合>

浄水カートリッジホルダー（横置き用 THD45）を使用する。

設置方法は浄水カートリッジホルダー（横置き用）の施工説明書を参照してください。

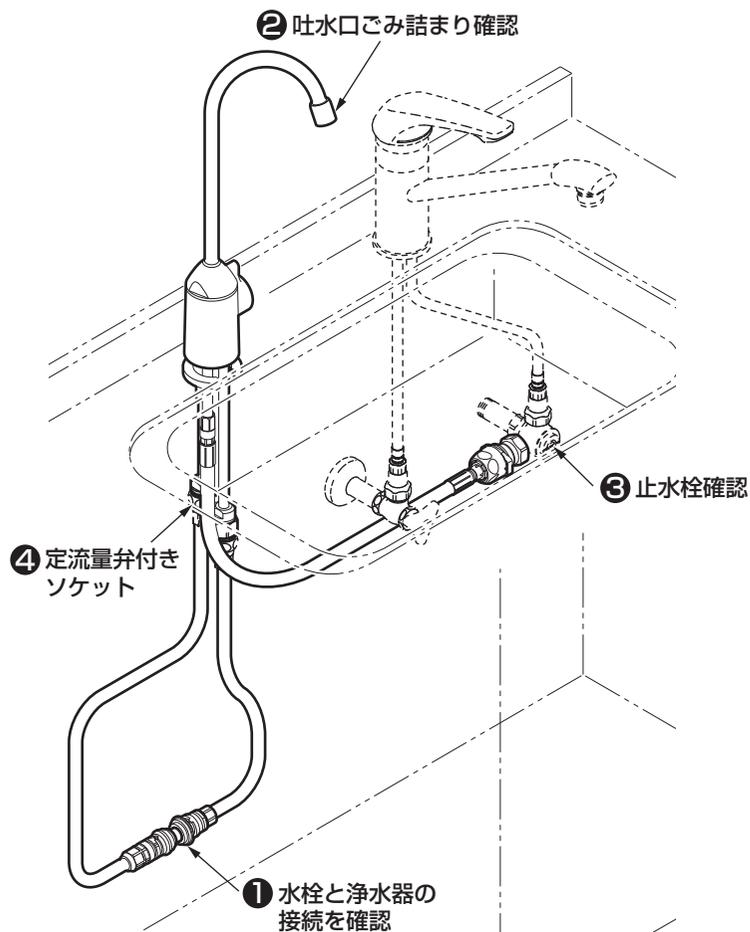
<縦置き設置の場合>

浄水カートリッジホルダー（縦置き用 THD46）を使用する。

設置方法は浄水カートリッジホルダー（縦置き用）の施工説明書を参照してください。

4. 点検項目

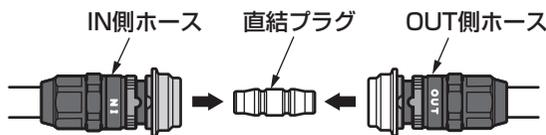
取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



注意
通水確認は、浄水カートリッジを通さず、直結プラグを使ってください。

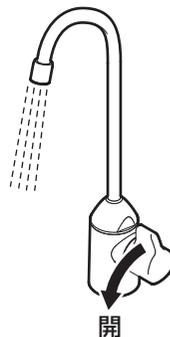
直結プラグを接続

通水確認のため、IN側・OUT側ホースに同梱されている**直結プラグ**を接続する。



水出し確認

配管部の元栓、止水栓を開け、吐水口から水が出るか確認してください。



水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

① ホースはしっかりと接続されていますか？

➡ 3-2. 参照

流量の確認

流量が少ない場合は、次の項目を確認してください。

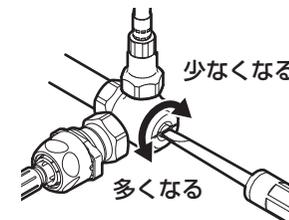
② 吐水口のごみ詰まりはないですか？

➡ 吐水口の掃除をする。



③ 分岐付き止水栓と止水栓は開いていますか？

➡ 分岐付き止水栓または止水栓で流量を調節する。



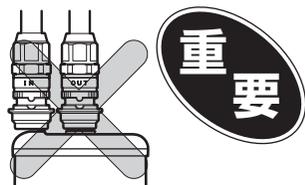
④ 上記を全て実施しても流量が少ない場合は、定流量弁付きソケットを外してください。

➡ 3-2. 参照

5-1. 浄水カートリッジの接続について

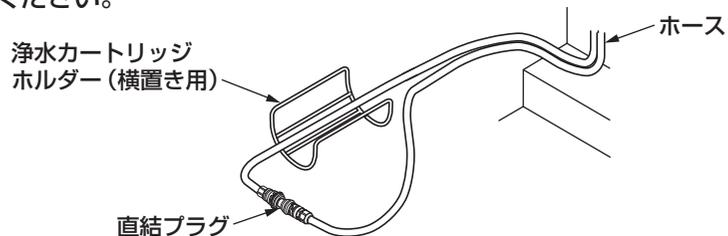
施工後、ご入居までに時間がかかる場合

浄水カートリッジは **接続しない** ください。
 (お客様が実際に使用するときに接続します)
 浄水カートリッジは、流し台の上に箱ごと置いてください。



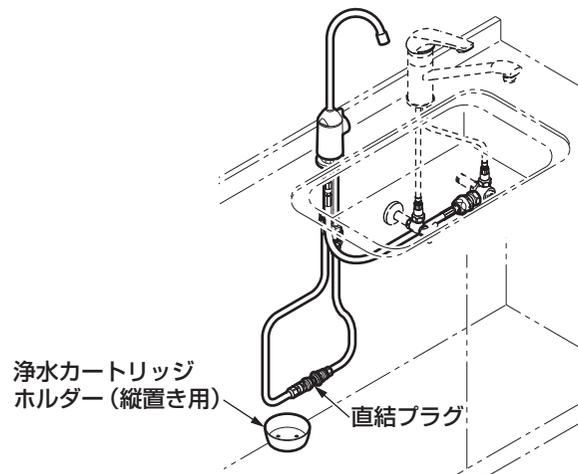
横置き用のホースの処理のお願い

施工後、お客様入居まで時間がかかる場合、下図のように直結プラグを接続したまま浄水カートリッジホルダー（横置き用）にホースを引っ掛けて、お引き渡しください。



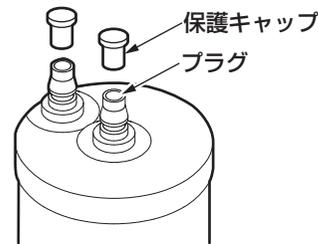
縦置き用のホースの処理のお願い

施工後、お客様入居まで時間がかかる場合、下図のように直結プラグを接続したままにし、お引き渡しください。

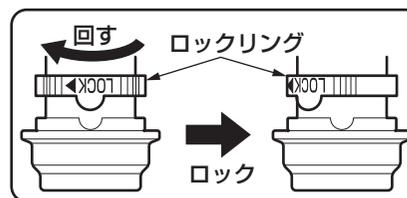


施工後、すぐにご入居される場合

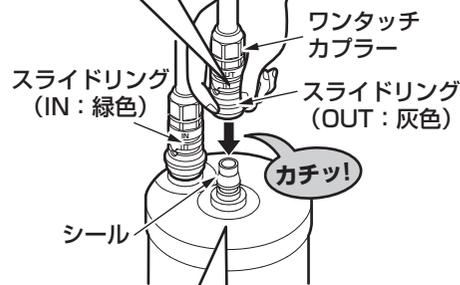
お客様の同意をいただいたうえで浄水カートリッジの接続を行ってください。
 なお、水出し確認は直結プラグを接続した状態で行ってください。
 直結プラグは浄水カートリッジ交換の際に使用しますので、必ずお客様にお渡しください。



- 1 保護キャップを外す。
 新しい浄水カートリッジのプラグ先端の保護キャップを外してください。(2個)
- 2 「IN：緑色」のワンタッチカプラーを取り付ける。
 新しい浄水カートリッジに貼っているシールの表示・色とスライドリングの表示・色をあわせて「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



※必ず「IN：緑色」のワンタッチカプラーから取り付けてください。
 ※ワンタッチカプラーの接続部にごみなどが付着しないようご注意ください。



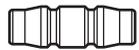
- 3 同様に「OUT：灰色」のワンタッチカプラーを取り付ける。
 ロックリングをロックする。
 ※ワンタッチカプラーの接続部にごみなどが付着しないようご注意ください。
 ※INとOUTを逆に接続すると、浄水カートリッジの寿命が極端に短くなったり、水量の低下および活性炭漏れの原因になります。



- 4 ホースの折れ曲がりやねじれがないことを確認する。
- 5 浄水カートリッジホルダーに浄水カートリッジをセットする。

6. お客様へのお引き渡し

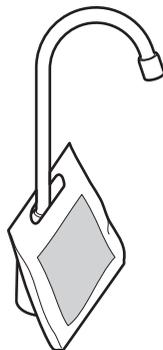
- 施工が完了しましたら、水栓に袋を吊り下げてください。



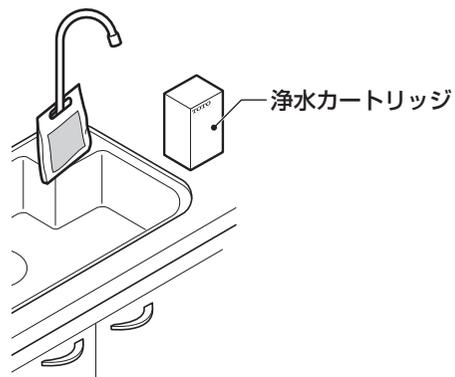
直結プラグ

浄水カートリッジと同梱されている直結プラグは、

必ずお客様にお渡しください



- 施工時に直結プラグを取り付ける場合は、浄水カートリッジをお客様の確認しやすい場所（シンク内やキャビネットの上）に置いてください。



※同梱の取扱説明書などは、必ずお客様にお渡しください。